



第一回定例会の報告 (No.2)



羽田新ルート撤回を訴える共産党白石都議と党区議団 (右から2番目が中塚)

羽田新ルートの開始から丸2年 日常生活への影響調査の実施と公開を 賛成・共、ネ、無等13人 ×反対・自、公等24人

今回の区議会には、品川を航空機が低空飛行する羽田新ルートについて、中止を求める署名とあわせ、日常生活への影響調査の実施と公開を品川区に求める陳情署名も提出され、審査されました。

羽田新ルートの運用開始から3月末で丸2年。季節も冬から春に変わり、羽田空港も南風運行が増え、連日のように低空飛行が続いています。住民からは「我慢も限界」「イライラする」等の声。そこで陳情では品川区に影響調査

を求めています。

本会議での採決では、賛成は共・ネ・無など13人。反対は自・公ら24人と反対多数で否決となりました。

区民への影響調査になぜ自・公らは反対するのか。自・公らは「国が行うべきこと」と述べますが、国に影響調査を実施する計画はありません。

ならば区民生活への影響調査を品川区が実施し被害実態を公表することは区の大切な役割ではないでしょうか。引き続き実現へ、頑張ります。なかつか亮

地域の願い、住民の声を区政に 滝王子通りの補修、文化堂前の歩行者用信号機の改善



大井5丁目の補修工事が終了した滝王子通り

日頃から、なかつか亮ニュースをご覧いただきありがとうございます。

地域の方から「ここを、こうして欲しい」などの声を伺い、区と交渉し、改善を進めています。その一部を紹介します。

左は滝王子通りの補修工事（バス停伊藤学園前近く）が終了したところです。

大型トラックやバスが通るたびに、道路のゆがみから車がバウンドし、振動が住宅に伝わっていました。補修工事をおこない、完全ではありませんが、だいぶ振動を改善させることができました。




大井町駅前の「ゆとりシグナル」歩行者用信号機



西大井2丁目の文化堂前にある横断歩道

文化堂前の横断歩道です。写真左から右の文化堂にわたるには、横断歩道を2回わたる必要があり、歩行者から「信号が変わるのが早くて、信号機を2回待たなければいけない。何とかならないか」と相談がありました。

現地をよく見ると、たしかに高齢者には、一回で渡り切るのは困難です。そこで品川区と警察との協議し「ゆとりシグナル」と呼ばれる歩行者用信号機（写真左）に取り換え、歩行者青信号の時間を少し長くする事になりました。工事は年度内を予定しています。

なかつか亮 1975年西大井生まれ／46歳／伊藤小、富士見台中、農大一高卒／イタリア料理厨房6年／27歳初当選／区議5期／予算・決算委員会副委員長、行革特別委員会委員長を経験／党区議団幹事長／家族：妻／29号線取消裁判原告／趣味：旅行 

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配布して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。